

様式第2号（第4条関係）

我孫子市議会政務活動費収支報告書

令和 5 年 3 月 31 日

我孫子市議会議長 甲斐俊光様

氏名 高木 宏樹



我孫子市議会政務活動費の交付に関する条例第7条（第1項・第3項）の規定により、次のとおり令和4年度（4月分～3月分）政務活動費の収支を報告します。

1 収 入

政務活動費 300,000 円

2 支 出

(単位：円)

項 目	金 額	備 考
研究研修費		
調査旅費	133,530	
資料作成費		
資料購入費	131,611	
広報費		
広聴費		
事務費	34,843	
合 計	299,984	

3 残 額 16 円

様式第2号

令和5年2月16日

我孫子市議会議長 様

議員名 高木 宏樹



出張報告書

下記のとおり出張しましたので、その概要を報告します。

記

- 出張先 大阪府大阪市、京都府八幡市
- 出張期間 令和5年2月8日~令和5年2月9日
- 概要 別添のとおり

政務活動費	
議長	局長
決裁日 令和5年 2月 22日	

視察報告

日時：令和5年2月8日

場所：大阪府大阪市

視察事項：都市公園「天王寺公園てんしば」における整備手法について

『大阪市概要』

大阪市は政令指定都市で大阪府中部に位置する市。大阪府の府庁所在地。西日本および近畿地方の首位都市であり、経済・文化・交通の中心都市。また、京都市や神戸市を含めた、世界有数の経済規模を誇る京阪神大都市圏の都市中枢を成す。市域は24の行政区からなる。市庁所在地は北区中之島。市域に多数の河川や堀を有し、歴史的にも港湾機能や河川交通が発達していたことから水都の異名を持つ。

『都市公園「天王寺公園てんしば」における整備手法について』

【事業概要】

民間事業者において、公園エントランスエリア・茶臼山北東部エリアのリニューアル整備と、その後20年間の運営管理を独立採算で行うもの。

事業期間：平成27年10月1日～令和17年9月30日（20年間）

事業者：近鉄不動産株式会社

収益：テナント賃料（飲食・物販等施設）、広告収入、主催有料イベントなど

【実施事業】

- ① 公園の再整備：新たなにぎわいを創出する飲食・物販施設などの設置、運営。公園・緑地整備
- ② 公園維持管理：清掃・警備・施設維持管理
- ③ 賑わい創出事業：公園プロモーション活動・賑わい創出イベントの企画、実施。地域連携活動

【官民の役割分担】

大阪市 都市公園法に基づく設置・管理等許可

事業者 公園の再整備、事業期間における運営・維持管理

【事業効果（公園利用者数）】

2013年度 144万人 2016年度 380万人 2019年度 503万人

コロナ感染拡大以降 2020年度 381万人 2021年度 391万人

所感

天王寺公園エントランスエリアの運営管理を民間に任せることにより、公園全体の賑わい創出に成功していた。レストラン・カフェのほかドッグランなど多彩なテナントが充実しており、今後の我孫子市における公園活用を考えるうえで大いに参考になった。

視察報告

日時：令和5年2月9日

場所：京都府八幡市

視察事項：新庁舎建て替えについて

『八幡市概要』

八幡市は京都府の南西部、木津川・宇治川・桂川の三川が合流して淀川となる起点に位置し、大阪府境に接しています。京都市・大阪市という二大都市の中間にあって、交通至便な立地条件を有している人口7万人の都市。

『新庁舎建て替えについて』

平成27年に八幡市庁舎整備検討特別委員会を設置。平成30年に基本計画を策定し、令和2年実施設計完了、建設工事着手。令和5年1月10日開庁。

市民が自由に集い、コミュニティを形成し活動を育むパブリックな場所へと姿を変えていく必要があるとの観点から、防災庁舎として、想定される災害への万全な備えを施すとともに、シビックプライド（愛着と誇り）によるまちづくりの起点となる庁舎を目指した。

基本方針の3本柱として「安全・安心な庁舎」「利便性の高い庁舎」「市民に親しまれ開かれた庁舎」を掲げた。市庁舎整備アドバイザーに京都大学名誉教授を招きデザイン性にもこだわった。

「安心・安全な庁舎」

大規模災害時でも業務継続が可能となるよう、最大浸水高さより高い2階にフロアレベルを設定。屋上にはヘリポートを設置。1階柱頭免震構造を採用。5階部分に市長室、危機管理室、災害時に災害対策本部に転換可能な大会議室を集約。

「利便性の高い庁舎」

内部事務のデジタル化を進めた。全フロア無線化により職員PCを携帯することが可能になり全席デュアルモニター対応により事務を効率化した。職員座席レイアウトにユニバーサルレイアウトを導入し、組織間連携の強化を図った。

「市民に親しまれ開かれた庁舎」

市章にも使用されている「竹」をデザインモチーフとして建物の一体感を演出。1階ピロティエントランスは、間仕切りを設けずに広くとることで、さまざまなイベントに活用可能なスペースにした。

所感

これからの庁舎は目的をもって訪れる役所から、市民が自由に集える場所にしていこうとしたコンセプトに共感した。レイアウトやデジタル化なども新しい働き方に適応されており我孫子市の新庁舎検討の際に大いに参考になると思った。

様式第2号

令和5年3月31日

我孫子市議会議長 様

議員名 高木 宏樹



出張報告書

下記のとおり出張しましたので、その概要を報告します。

記

- 出張先 高知県高知市、高知県土佐市
- 出張期間 令和5年3月28日~令和5年3月29日
- 概要 別添のとおり

政務活動費	
議長	局長
	
決裁日 令和5年 3 月 31 日	

視察報告

1. 日時

令和 5年3月28日～令和 5年3月29日

2. 視察先

高知市役所・土佐市役所

3. 視察内容

高知市、市庁舎建て替えについて

土佐市、市庁舎建て替えについて

4. 視察目的

高知市、市役所移転建て替えの経緯について

土佐市、市役所移転建て替えの経緯について。

5. 視察内容の報告

3月28日高知市

新庁舎の整備については、平成12年に庁内において目指すべき庁舎のあり方や建設場所について取りまとめ、現在地、市民病院跡地、高知駅周辺市有地の3箇所を建替え候補地として選定し、翌平成13年に市議会に市役所新庁舎等調査特別委員会を設置し、庁舎整備の検討が行われました。その後、市民病院跡地には「総合あんしんセンター」を建設、高知駅周辺市有地には国の施設を誘致することとしたため、平成16年度には、市議会に対し新庁舎建設となった場合には現在地での建替えとなる旨を報告し、また、平成20年には「高知市南海地震対策中長期計画」を策定し、平成29年度末までに建替え、又は耐震補強工事等によって庁舎整備を行うこととして取り組まれた。

そうした中、平成23年3月に発生した東日本大震災による甚大な被害を教訓とし、今後発生するとされる南海トラフの地震に備え、災害対応拠点となる庁舎の耐震化を重要課題とし、平成23年度に実施した本庁舎及び南別館の耐震診断による「震度6強から7程度の大地震の振動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い」との診断結果を踏まえ、庁内及び市議会で庁舎の耐震化について検討を進め「建替え」について、耐震化の方法である「建替え」と「耐震補強」について、庁内・市議会において比較検討し、耐震補強では建替えに比べて一時的にコストは抑えられるものの、老朽化は解消されず、短期間の使用後に建替えが必要となること、また耐震補強壁等により庁舎がいつそう狭あい化し、市民サービスの提供に支障が生じる可能性が高くなる。こうしたことから、様々な課題の解決を図り、災害対応拠点としての機能強化や窓口等の改善による市民サービス向上を実現するためには、「庁舎を建替えることが必要である」との結論に至り、平成28年6月から進めてきた高知市役所の新庁舎建設工事は、令和元年11月末に竣工を迎えたとのこと。新庁舎は鉄骨鉄筋コンクリート地上6階・地下1階（延べ32,457㎡）で、総事業費は約177億4千万円。2016年6月に着工し、2019年11月30日に外構の一部を除いて本体工事が完了したとの説明を受けた。

3月29日土佐市

土佐市では、市役所庁舎が老朽化したことや耐震性に問題があったことから、総工費29億8千万円余りをかけ、一昨年より建て替え工事を進めて昨年完成した。4階建ての庁舎の内部を案内され、県産の檜や市の名産である土佐和紙を使った庁舎を案内される。これまで土佐市では住民票の交付などの窓口業務など庁舎が3か所に分散していましたが、新庁舎では主に1階に窓口が集約されており利便性が図られた。4階にある議場は机や椅子が固定されておらず、災害が起きた際には避難者の受け入れ場所として活用できるようになっています。また、新庁舎では南海トラフ巨大地震に備えて地下部分の基礎のコンクリートと建物の間にゴムを挟んだ免震構造となっています。

6. 所感

高知市

新庁舎規模・費用の試算結果 新庁舎の規模・費用について、職員一人あたりの延べ床面積を25㎡（民間のオフィスビルの標準的な規模や他都市の事例等を参考に算定）として仮定した上で、庁舎建て替えの場合の概算費用等について、直接建設方式、リース方式のそれぞれにおいて以下の諸条件に基づき試算を行なった。その結果、庁舎規模については21,000㎡～32,000㎡、総支払額については直接建設方式においては約101億円～約149億円、リース方式において約102億円～約150億円、という試算結果が得られたそうです。我孫子市としても今後、この試算結果や高知市の事例等を参考にしながら、新庁舎に求められる機能や想定される職員数等を考慮し、今後改めて適切な庁舎規模、構造について検討することが望ましいと考えます。

土佐市

市民の生活と命を守る新庁舎は災害時の拠点となるために、地盤には液状化対策を施し、免震装置と自家発電設備を備え、屋上に受変電設備を配置する計画としています。また、現在の我孫子市と同様に機能が分散されていた庁舎を集約することが新庁舎建設で解消されていることから、我孫子市としても災害対策と役所機能の集約は参考にすべきであると考えます。

議員名	年度	使途項目	整理番号
高木宏樹	令和4年度	資料購入費	1枚目/ 1枚中

領収証 高木宏樹 様 No. 1311

★ ￥48,000-

但 読売新聞 2022年4月~2023年3月分として
2023年3月20日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-697



読売センター 我孫子中央

所長 目黒 勤

〒270-1152 我孫子市寿1-17-6
TEL 04(7183)3848 FAX 04(7184)6692

領収証 高木宏樹 様 No. 1311

★ ￥39,600-

但 千葉日報新聞代 2022年4月~2023年3月分
2023年3月20日 上記正に領収いたしました として

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-697



読売センター 我孫子中央

所長 目黒 勤

〒270-1152 我孫子市寿1-17-6
TEL 04(7183)3848 FAX 04(7184)6692

領収証

高木宏樹 様

¥1,980-

(内 消費税 ¥180)

(10%対象¥1,980 消費税¥180)

但し □書籍代として

日本列島改造論 復刻版

上記金額正に領収致しました

株式会社 紀伊國屋書店 セブンパークアリオ柏店

TEL 04-7160-8015

担当者

0074-0014-#3034

7051号

2023年03月25日

内 訳

* 電子マネー-1 ¥1,980

